

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和2年 2月 10日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第6号	質問議員	7番	瀬戸 伸二	印
件名	新東名開通後の環境問題は				

要旨

令和5年新東名の開通により、当町もスマートICの利用が可能となり産業、観光の発展が望まれるところです。

しかし新東名は、当町に4つのトンネル4つの橋梁を有し排気ガスによる環境問題が心配されます。

NEXCO中日本の説明によると、現在は車の性能の向上とディーゼル車規制により、大気の状況は、平成6年を100とすると10分の1以下に抑えられていると言うが、地域の説明会や新東名対策協議会等で、具体的な数値を求めて「現在調査中」とのことであげられますが、現状では調査がされていないと聞きました。

また、当町環境課に現在の大気、騒音に対するデータを聞いたところ、当町では調査がされていないとの回答でした。

新東名開通により、当町では国道246号線、東名、新東名と主要幹線道路が3本通る事となります。この機会に現在と開通後の環境状況を調査する必要があると考え以下の3点を質問します。

- 1 町内の大気の状態を、町民に数値が示せるよう町からNEXCO中日本に働きかけるべきと考えるがいかがか。
- 2 同様に騒音についても考えるがいかがか。
- 3 高松トンネル工事区において、稀少動物の生息が確認され、工事方法が変更されたと聞く、稀少動物の保護保全はどうするのか。